

事務事業名		下布施農村体験施設整備事業		所属部	政策企画部	所属課	地域振興課
総合計画体系	政策名	(V)挑戦し活力を産みだすまち<<産業>>		所属G	尾原ダム振興G	課長名	西村健一
	施策名	(38)観光の振興		担当者名	多根英志	電話番号	0854-40-1012
	目的:対象	市外の人・市民	意図	市内観光地を訪れ、市内で消費してもらう。		(内線)	3519
	基本事業名	(117)受け入れ施設の充実		予算科目	会計 款 大事業 大事業名	ダム湖周辺地域活性化事業	
目的:対象	観光客	意図	受け入れ施設を整える。		項目 中事業 中事業名	下布施農村体験施設整備事業	

1 現状把握【DO】

(1)事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 ( 年度～ ) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 24 年度～ 27 年度 )
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
下布施残土処理場にホースセラピー体験施設を整備する。なお、施設については、平成26年度から株式会社雲南TRCへの指定管理とする。 H24: 実施設計 H25: 交流施設、厩舎等施設整備 H26: 駐車場整備(舗装等) H27: 厩舎等施設整備

(2)事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動	27年度実績(27年度に行った主な活動)		28年度計画(28年度に計画する主な活動)			
		厩舎等施設整備。平成27年度をもって事業は終了。		計画なし			
	② 活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)	
	ア 工事・委託件数	件	5	7	2	0	
	イ						
	ウ						
	エ						

(3)事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	下布施農村体験施設の整備	ア 契約数	件	5	7	2	0
		イ					
		ウ					
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)	
着実に下布施農村体験施設の整備を図る。	ア 進捗率	%	76.0	88.0	100.0	0.0	
	イ						
	ウ						

(4)事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (27年度決算)	② コストの推移	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(計画)
工事請負費 : 41,040千円 委託費 : 1,620千円 その他(事務費等) : 1,026千円	財源内訳	国庫支出金	千円			
		県支出金	千円			
		地方債	千円	79,900	17,600	43,600
		その他	千円	101	2,928	86
		一般財源	千円			
		事業費計(A)	千円	80,001	20,528	43,686
		正規職員従事人数	人	2	2	2
	延べ業務時間	時間	240	2,400	2,400	
	人件費計(B)	千円	934	9,331	9,394	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	80,935	29,859	53,080	

(5)事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
尾原ダム地域に開かれたダム整備計画に基づき、残土処理場の基盤整備を国土交通省が行い、跡地を利用した施設整備を雲南市が行った。 その後、アンケート調査を踏まえ、地元の意向を把握したうえで整備を行ったものである。	新規事業のため改善なし。	旧木次町時代から熱望されている施設である。

事務事業名	下布施農村体験施設整備事業	所属部	政策企画部	所属課	地域振興課
-------	---------------	-----	-------	-----	-------

## 2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒	
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？ 税金を投入して達成する目的か？		
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？ 意図を限定・拡充する必要はないか？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒	
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？		
C 効率性	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	尾原ダム地域に開かれたダム整備計画に基づき整備を進めるため。
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない		
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		理由
<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有		
D 公平性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		理由
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒	(具体的な手段や類似事業名)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない	国の直轄施設の周辺を活用した独自事業であり、類する事業はない。	
A 目的 妥当性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)		理由
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		
B 有効性	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	ワークショップの実施により、経費節減に努め、事業実施した。
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		理由
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である		
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	計画に基づく着実な施設整備を行った。
	B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

## 3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																		
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持		×	低下	×	×
		コスト																	
	削減	維持	増加																
成果	向上																		
	維持		×																
	低下	×	×																
<p>地域に開かれた整備計画に基づく整備が完了した。今後、この施設を活用したホースセラピー事業や流域交流イベント、馬の力を借りた体験学習などさまざまな活動を実践し、着実に利活用を図っていく。</p>	<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																		